



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 GSIクレオス

コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長 (氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	98,049	△12.5	1,024	43.5	761	22.6	900	92.0
28年3月期第3四半期	112,062	2.0	714	6.8	621	10.1	469	104.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 698百万円 (37.6%) 28年3月期第3四半期 507百万円 (△38.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	13.96	—
28年3月期第3四半期	7.30	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	62,980	16,601	26.4
28年3月期	68,206	15,908	23.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 16,601百万円 28年3月期 15,908百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	2.00	2.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	△11.0	1,200	△2.3	700	△28.3	1,500	100.2	23.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	64,649,715 株	28年3月期	64,649,715 株
29年3月期3Q	123,564 株	28年3月期	119,618 株
29年3月期3Q	64,529,314 株	28年3月期3Q	64,222,215 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
4. (参考) 海外売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、中国を始めとする新興国経済の減速や英国のEU離脱決定に伴う海外景気の下振れ懸念に加えて、米国大統領選挙以降には金融資本市場が大きく変動するなど、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、前年同期比14,012百万円、12.5%減収の98,049百万円、売上総利益は、前年同期比252百万円、2.5%減益の9,776百万円、営業利益は、前年同期比310百万円、43.5%増益の1,024百万円、経常利益は、前年同期比140百万円、22.6%増益の761百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比431百万円、92.0%増益の900百万円となりました。

#### ②セグメント別の状況

##### <繊維関連事業>

- 機能性の高いインナー用の原糸および生地は、円高に伴い売上高が大きく減少するとともに、ソックスも、低採算取引を見直したことから減少しました。また、平成28年9月末の事業譲渡により肌着やパンスト等の取扱いも減少しました。一方、インナー製品のOEM取引は増加し、企画提案型の婦人ファンデーションは、採算が好転しました。
- アウター用の生地輸出は、欧米やアジア向けが減少しましたが、アウター製品のOEM取引は、レディース向けが堅調に推移しました。婦人アパレル事業は販売が伸びず苦戦しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比12,962百万円、14.0%減収の79,512百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比190百万円、45.4%増益の610百万円となりました。

##### <工業製品関連事業>

- フィルムの取引は、市況の悪化を受けて大きく減少し、米国における半導体用途の化学製品も、円高に伴い売上が減少しました。一方、樹脂の添加剤は、欧米やアジア向けが増加し、機械は、輸入機器の取扱いが増加しました。
- ホビー関連商品は堅調に推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比1,050百万円、5.4%減収の18,537百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比121百万円、19.6%増益の738百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比5,226百万円減少の62,980百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比5,918百万円減少の46,379百万円となりました。

純資産は、四半期純利益による株主資本の増加などにより、前期末比692百万円増加の16,601百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月4日に公表しました平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（税金費用の計算方法の変更）

一部連結子会社については、従来、見積実効税率により税金費用を算定しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、グループとしての税金費用をより適切に四半期連結財務諸表に反映するため、年度決算と同様の方法による税金費用の計算における簡便的な方法に変更しております。

なお、当該会計方針の変更による前第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であるため、遡及適用はしていません。

### （4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,037	12,409
受取手形及び売掛金	35,683	29,475
商品	9,947	9,091
未着商品	270	42
その他	4,284	2,585
貸倒引当金	△1,156	△1,101
流動資産合計	58,066	52,503
固定資産		
有形固定資産	3,646	3,778
無形固定資産	813	768
投資その他の資産	5,680	5,930
固定資産合計	10,140	10,476
資産合計	68,206	62,980
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,621	25,259
短期借入金	16,698	16,571
1年内返済予定の長期借入金	163	194
未払法人税等	95	133
引当金	387	236
その他	3,026	2,969
流動負債合計	50,992	45,364
固定負債		
長期借入金	768	486
退職給付に係る負債	142	149
その他	394	378
固定負債合計	1,305	1,014
負債合計	52,297	46,379
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	855
利益剰余金	7,696	8,591
自己株式	△20	△20
株主資本合計	15,718	16,612
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△163	205
繰延ヘッジ損益	△164	7
為替換算調整勘定	522	△234
退職給付に係る調整累計額	△2	11
その他の包括利益累計額合計	190	△11
純資産合計	15,908	16,601
負債純資産合計	68,206	62,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	112,062	98,049
売上原価	102,033	88,273
売上総利益	10,028	9,776
販売費及び一般管理費	9,314	8,751
営業利益	714	1,024
営業外収益		
受取利息	19	27
受取配当金	55	62
為替差益	63	-
その他	31	50
営業外収益合計	170	141
営業外費用		
支払利息	219	156
為替差損	-	210
その他	44	38
営業外費用合計	263	404
経常利益	621	761
特別利益		
固定資産売却益	68	-
投資有価証券売却益	1	0
事業譲渡益	-	250
国庫補助金収入	4	4
その他	-	67
特別利益合計	73	322
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	15	9
固定資産圧縮損	4	4
出資金売却損	-	1
事業撤退特別損失	31	-
訴訟関連損失	-	86
特別損失合計	52	101
税金等調整前四半期純利益	642	982
法人税、住民税及び事業税	162	216
法人税等調整額	10	△134
法人税等合計	172	81
四半期純利益	469	900
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	469	900

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	469	900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	197	368
繰延ヘッジ損益	△71	172
為替換算調整勘定	△76	△756
退職給付に係る調整額	△11	13
その他の包括利益合計	37	△202
四半期包括利益	507	698
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	506	698
非支配株主に係る四半期包括利益	0	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	92,474	19,587	112,062	—	112,062
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7	7	△7	—
計	92,474	19,595	112,070	△7	112,062
セグメント利益	420	617	1,037	△323	714

(注) 1 セグメント利益の調整額△323百万円には、セグメント間取引消去15百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△338百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	79,512	18,537	98,049	—	98,049
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	3	3	△3	—
計	79,512	18,540	98,053	△3	98,049
セグメント利益	610	738	1,349	△324	1,024

(注) 1 セグメント利益の調整額△324百万円には、セグメント間取引消去21百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△346百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	55,621	5,993	2,448	64,064
II 連結売上高				112,062
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	49.6	5.3	2.2	57.2

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	46,002	5,069	2,161	53,233
II 連結売上高				98,049
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	46.9	5.2	2.2	54.3

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

# 2017年3月期 第3四半期 連結決算ハイライト

2017年2月3日  
株式会社GSIクレオス  
(単位:百万円)

経営成績	2017/3期 第3四半期	2016/3期 第3四半期	前年 同期比	主な増減要因
売上高	98,049	112,062	△ 14,012	【売上高】 円高により海外売上高が大幅に減少。
売上総利益	9,776	10,028	△ 252	
販売費 一般管理費	3,028 5,722	3,276 6,038	△ 247 △ 315	【売上総利益】 採算の改善により利益率が向上。
営業利益	1,024	714	310	
利息収支 受取配当金 為替差損益 持分法による投資損益 その他	△ 128 62 △ 210 6 5	△ 199 55 63 △ 1 △ 10	71 7 △ 273 8 16	【営業利益】 物流費、人件費が減少。
経常利益	761	621	140	【経常利益】 為替差損が増加。
特別利益 特別損失	322 101	73 52	248 48	【親会社株主に帰属する四半期純利益】 特別利益の発生および税効果による法人税等の減少。
税金等調整前四半期純利益	982	642	340	
法人税等	81	172	△ 91	
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	0	△ 0	
親会社株主に帰属する四半期純利益	900	469	431	

財政状態	2016/12末	2016/3末	前期末比	主な増減要因
総資産	62,980	68,206	△ 5,226	【総資産】 売上債権の減少
負債 (ネット有利子負債)	46,379 4,843	52,297 8,592	△ 5,918 △ 3,749	【負債】
純資産	16,601	15,908	692	仕入債務の減少
自己資本	16,601	15,908	692	【純資産】
自己資本比率	26.4%	23.3%	3.1pt	四半期純利益による株主資本の増加

通期の見通し	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり配当金(円)
2017/3期(予想)	135,000	1,200	700	1,500	2(円)
2016/3期(実績)	151,639	1,228	975	749	2(円)
前期比	△ 16,639	△ 28	△ 275	751	0(円)

セグメント情報	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2017/3期 第3四半期	2016/3期 第3四半期	前年 同期比	2017/3期 第3四半期	2016/3期 第3四半期	前年 同期比
繊維関連事業	79,512	92,474	△ 12,962	610	420	190
工業製品関連事業	18,537	19,587	△ 1,050	738	617	121
調整額	-	-	-	△ 324	△ 323	△ 1
合計	98,049	112,062	△ 14,012	1,024	714	310
【繊維関連事業】 減収増益			【工業製品関連事業】 減収増益			
主な増減要因	[増収] インナーOEM製品			主な増減要因	[増収] 樹脂の添加剤	
	[堅調] 婦人ファンデーション(企画提案型) アウターOEM製品(レディース)				輸入機器	
	[減収] インナー用機能糸・生地 実用衣料(ソックス、肌着・パンスト等) アウター用生地(輸出)				[堅調] プラモデル用塗料・塗装用器具	
			[減収] フィルム		半導体用途の化学製品	

地域別売上高	2017/3期 第3四半期		2016/3期 第3四半期		前年同期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比
アジア	46,002	46.9	55,621	49.6	△ 9,619	△ 2.7pt
北米	5,069	5.2	5,993	5.3	△ 924	△ 0.1pt
その他海外	2,161	2.2	2,448	2.2	△ 287	0.0pt
海外売上高	53,233	54.3	64,064	57.2	△ 10,830	△ 2.9pt
日本	44,816	45.7	47,998	42.8	△ 3,182	2.9pt
合計	98,049	100.0	112,062	100.0	△ 14,012	0.0pt

